

なでしこ通信

第131号 (平成30年3月号)

発行：鳥取県済生会境港総合病院広報委員会

発行責任者：病院長 村脇 義和

所在地：〒684-8555 境港市米川町44番地

電話番号：0859-42-3161 (代表)

ホームページ：http://www.sakaiminato-saiseikai.jp



院是 (当院の基本理念)

病む人に光をともしより良い医療をめざして

さりげない気くばりと和顔愛語で心暖まる病院を
築きあげよう

当院の基本方針

私たちは

1. 済生の精神に基づき、地域の保健・医療・福祉を支えます。
2. 患者さまや家族の皆さまに暖かく安全で良質な医療を提供します。
3. 地域中核病院として救急及び先進医療の提供に努めます。
4. 地域とのつながりを大切にし、他の医療機関・福祉施設との連携に努めます。
5. 情報の開示・説明により信頼される医療を目指します。

♡3月3日は「耳の日」です♡

「耳の日」は、難聴と言語障害をもつ人びとの悩みを少しでも解決したいという、社会福祉への願いから始められたもので、3の字が耳の形に似ていることと、「み(3)み(3)」の語呂合わせから3月3日とされ、日本耳鼻咽喉科学会の提案により、昭和31年に制定されました。

また、3月3日は電話の発明者であり、ろう教育者であったグラハム・ベルの誕生日でもあります。



耳は音や言葉を聞き取り、体のバランスをとる大切な役割を担っています。聞こえやバランスは健康な時には「当たり前のこと」ですが、病気になって難聴やめまいが起こると日常生活に大きな障害をきたします。

難聴は単に音や会話が聞こえないばかりでなく、認知症の大きな原因の一つです。イギリスで行われた調査では、難聴がなくなれば認知症患者が9%減るとされており、中等度難聴 (普通の大きさの会話で聞き間違いなどが起こるレベル) があると正常人の1.6倍認知症になりやすいとされています。

聞こえに問題があると感じたり、めまいがあれば耳鼻咽喉科医にご相談ください。

グラハム・ベルってどんな人?

生年月日：1847年3月3日

出身地：エディンバラ

死没：1922年8月2日 (75歳)



アレクサンダー・グラハム・ベルは、スコットランド生まれの科学者、発明家、工学者。世界初の実用的電話の発明で知られている。

地域医療連携室講演会を開催しました

さる、2月15日地域医療連携室講演会を開催しました。「肺炎球菌ワクチンとは」という演題で、内科部長田中宏明先生が講演されました。

「肺炎球菌ワクチン」には、“PPV23”と“PCV13”の2種類があり、それぞれ効果が異なり、接種費用についても違いがあるが、肺炎予防には、境港市からの助成対象となる“PPV23”の接種だけでなく、両方接種されるのが最善であるとお話され、「肺炎球菌ワクチン」の種類、必要性、効果、接種にあたっての注意点、接種費用等についてわかりやすく丁寧に講演されました。



また、肺炎死亡者に占める65歳以上の高齢者の割合が非常に高いことや、誤嚥性肺炎も年齢と共に増加していて、高齢者の肺炎に対するリスクの高さに皆さん真剣な表情で聴講されていました。

質疑応答では、“PPV23”と“PCV13”の2種類のワクチンの接種時期、期間についての質問があり、田中先生がわかりやすく応答されていました。

大雪の後の足元が悪い中お集まりいただき、誠に有難うございました。



洋上救急訓練に参加しました

さる、2月19日（月）に当院から医師1名、看護師2名、事務員1名が洋上救急訓練に参加しました。

最初に機動救難士の活動が上映され、限られた時間に船舶から患者を吊り上げる様はととても過酷であり、ヘリコプターで待機し、患者を処置する医療スタッフの映像もとても緊迫感がありました。機内の騒音や振動で意思疎通が困難な場合もあり、的確な判断が随時求められる高度な救命活動に驚愕しました。



格納庫内で、クレーン上から地上の患者を救助する本番さながらのデモンストレーションも行われ、機動救難士がスパイダーマンさながら患者を吊り上げる様子や、ヘリコプター内の広さを見学しました。



その後、医師と看護師はヘリコプターに搭乗し、上空で救急処置訓練を行い、機内の限られたスペースと騒音を体感しました。医療器材は常備してありますが、救難要請を受けた時点で必要と予測される材料は持参する必要があると実感しました。

2009年以降出動がないそうですが、今回の訓練に参加し、要請を受けた場合柔軟に対応できる様、日頃より準備しておく必要があると実感しました。



皆様の声12月分



ご意見等

夜間診療に電話をしてから来ました。診察医師の余りの高圧的な口調に傷つき帰宅してから「我慢出来なくて行ったのに、こんなことなら行かなきゃ良かったと悔し涙が出ました。開業医よりいただいたお薬手帳を見てもらいましたが、「医者に通っているなら、そこへ行けばいい。救急でも何でもない。ここは深夜なので検査や薬をすぐ出せる所ではない。」質問すると「通っている所の先生に相談すればいいだけの話なし。」などと。今迄、いろんな医師、看護師に出会いましたが、こんなに辛い診察を受けるのは初めてで、まさに「ドクターハラスメント」と感じました。

今後、私のように、辛く傷つき、悔し涙を流すような「ドクターハラスメント」がなくなることを希望とお願いをし、患者が安心して診察をしていただけるような夜間外来になれば良いなと思い、意見させていただきます。

回答

この度は、医師の対応により不快感を与えましたことを深くお詫び申し上げます。

該当の医師におきましては、しっかりと指導させていただきました。今後はご指摘いただきましたことを真摯に受けとめ、改善に取り組んでまいります。全職員が今まで以上に患者様に寄り添った対応を心掛け、安心して受診していただけますよう日々精進してまいりますと考えております。

(診療部長)

ご意見等

先日、外来で外科等のトイレを利用。普段歩行器ですが、その日は車いすを利用しました。車いすから洋式便座の移動でトイレに間に合わず、ズボンをぬらすようでしたが、看護師さんの優しい対応で売店にて、ズボンを購入でき助かりました。通常下の着替えもありましたが、その日は用意がなく助かりました。本当にありがとうございました。呼び出しブザーを押しても来られないことが多いなかで、その方は素早く対応していただきました。忙しいところありがたかったです。通常の院内のご指導が行き届いていたことと思います。職員教育の徹底だと思えます。

ご意見等

リハビリ前のトイレで看護師さんや職員さんの手お借り、助かりました。ありがとうございました。

回答

職員の対応につきましてお褒めのお言葉をいただきありがとうございます。今後も接客教育をしっかりと行い、皆様に安心していただけるよう丁寧な対応を心掛けてまいります。

(病院長)

ご意見等

5年ぶりの入院となり、前日も看護師の方々の対応の仕方に感心させられましたが、今回はそれ以上に親切、丁寧な対応にすごいと思いました。患者さんのいろいろなわがまま、それぞれ違って、それなりの対応は聞いていてすばらしいと思います。

ただ一つ、売店で新聞を買ったとき、「130円です。」と言われ、私は100円玉1枚、10円玉3枚財布から出して、プレートに置いたつもりが、100円玉が1円だったので、「あっ」と声を出して100円玉に替えたのですが、その店員さんは「ああ、騙されるところだった。」と言われ、レジに納められました。

看護師の方々の気遣い、対応がその一言でパーになってしまうのは残念でした。情けないのがっかりです。

回答

看護師へのお褒めの言葉を頂きありがとうございます。今後も患者様おひとりおひとりに寄り添った看護を目指まいります。

売店の対応につきましては、不快感を与えましたことをお詫び申し上げます。至急、売店業者に対し厳重に注意しますとともに、再発防止に努めるよう伝えました。

(総務課長)

ご意見等

先日、急患入口を利用し、近くの洗濯室前のトイレに以前はカーテン式の洋式トイレがありました。現在片づけられて無いのはいいのですが、車いすとか歩行器でしたが、移動に手間取りいすに座るに至らず、紙パンツに失敗しかけました。早急に車いすスペースの便座を設置していただけますでしょうか。土日はリハビリのトイレも利用できません。普段でも耳鼻科のトイレとかですが、距離がありすぎて。

回答

ご不便をお掛けしておりますこととお詫び申し上げます。車いす等でご利用いただける多目的トイレにつきましては、救急夜間入口付近に設置できるスペースの確保が困難な状況です。申し訳ありませんが、お近くの多目的トイレをご利用頂きますようお願い申し上げます。

(病院長)

ご意見等

済生会病院に入院していた患者の家族です。入院から退院、入院中は診察に万全を尽くしていただきました。また諸々の配慮、助言をいただき、施設入所に苦慮していたところ、急転直下の幸運に恵まれ、患者本人、家族ともどもホッとしているところです。本当にありがとうございました。

職員の皆様の善意にすぎることもできました。他の病院と比較しても、一段上の対応、接遇に感謝です。病院の益々の発展と職員の皆様のご健康をお祈り致します。

回答

職員に対しお褒めの言葉を頂きありがとうございます。患者様からのこのようなお言葉が何よりの励みになります。

今後も患者様やご家族様に安心して過ごしていただけるよう職員一同精進してまいります。

(病院長)

ご意見等

エレベーターが少なくて困りました。天井が低くて表示板に頭をぶつけそうでした。

回答

ご不便をお掛けしておりますこととお詫び申し上げます。現状としましては、全体として建物も非常に古く、構造上大変狭くなっており、エレベーターの設置や天井の改修は困難な状況です。事情をご理解のうえご了承いただきますようお願い申し上げます。

(病院長)



貴重なご意見ありがとうございました。

当院の医療・福祉相談について

当院では、ソーシャルワーカー（社会福祉士）が医療、保健、健康などさまざまな相談に応じています。

***無料低額診療事業として、医療費の相談にのっています。**

場所 1階地域医療連携室
3階地域医療連携室（3階西病棟）
時間 月～金曜日 8時30分～17時

***事前に電話で面接日時をご連絡ください。**

TEL 0859-42-3161 (代表)
0859-42-5805 (直通)



医療費相談

介護保険

自宅での介護

社会保障制度

介護施設利用

退院後の不安